

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	島根県	事業実施主体	出雲市	地域再生計画名	出雲市「豊かな水環境」再生計画
計画期間	平成27年度～平成31年度	評価責任者	出雲市 上下水道局長 田中勤一		

地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度				
地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1										
	指標2										

事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度（H29）	最終実績見込み	
特別措置を適用して行う事業	公共下水道	27,900m	9,779m	17,465m	補助路線の整備を多く計画していたが、他事業関連や地元調整に時間を要しているため予定より少なくなっている。最終実績は計画より2割以上減少することが予想されるが、単独費を多く使用することにより汚水人口普及率の目標値は達成できている。引き続き事業調整を図りながら補助路線の施工を推進していく。
	市町村設置型浄化槽	206基	138基	138基	市設置浄化槽事業は平成29年度で終了したことにより最終計画数量に達しないが、3年間で当初目標の67%の設置基数となった。
	個人設置型浄化槽	950基	606基	1,151基	市設置浄化槽事業を止めたことにより個人設置浄化槽が多くなることが予想される。個人設置浄化槽と市設置浄化槽の設置基数の合計は、当初計画より多くなることが予想される。
その他の事業	農業集落排水事業による整備	出雲市斐川町阿宮地区について、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水・汚泥等を処理する施設を整備する。			阿宮地区農業集落排水事業は、平成28年度に完成した。
	合併浄化槽の法定検査受検率の向上	合併浄化槽を適正に管理している浄化槽所有者を対象として、維持管理補助金を交付する。			法定受検率は96.7%で島根県内でも高い数値を残しており、維持管理補助金の交付の効果であると考えられる。
	観光スポットの情報発信	R25みや旅行会社への訪問宣伝活動、旅行雑誌への記事及び広告掲載、都会地での観光PR広告の提出等により県外に観光地としてのPR活動を行う。			全国各地へ訪問宣伝を行ったり、ホームページへの情報発信、メディア等への広告出稿・観光情報発信を積極的に行った。
	市民協力による一斉清掃等の実施	6月の環境月間、10月の「い捨て禁止月間」を中心に、全市民に協力を呼びかけて清掃活動を実施する。			6月第1日曜日を中心として実施する「市民一斉クリーンデー」や、10月の「出雲市18万人ボイ捨て一掃大作戦」への参加を、市広報を通じ市民に呼びかけた。
計画外で独自に実施した事業					

評価方法	評価委員会を設定し評価を行った。
中間評価の公表方法	出雲市上下水道局の下水道のホームページに掲載
計画全体の総合評価	交付金を活用した幹線整備が、他事業との調整や迂回路等の交通規制などにより進まなかったが、その他の路線を計画より多く行ったことにより目標1は達成できている。目標3も文書配布や職員の戸別訪問により目標に達成できている。目標2は一部水質が悪化しているところがあるが、その他の河川は目標の達成は出来ている。このことから目標に関しては概ね良い評価ができる。交付金によらない事業についても概ね計画通りであり、順調に進められている。交付金を使用した公共下水道の整備が進んでいない。単独路線を施工することにより、目標は達成しているがこの点は良くなかった。
今後の方針等	交付金路線の整備について、他事業者等と協議を行い調整を図って積極的に事業を進める。水質が悪かった河川状況を注視しながら、その流域における事業の進捗や、接続率の向上に取り組む。